

馬場 賢司 (公明党)

市民の皆様が安心して
ける救急医療体制を
!

問 周産期医療の体制、
広域連携での協力体制は
どうなっているか。
答(病院事務局長) 都で
も地域連携の構想を検討
していますが、その動向
に注視しつつ、維持拡充
を図っていきます。

タバコのポイ捨て、
歩行喫煙などの対策

窪田 知子 (公明党)

芸術文化の更なる取
り組みで、心豊かな
まちに!

問1 芸術文化を振興す
るために、具体的に推進
していくための専任の担
当者を配置する必要があ
るのではないか。
答1(教育部参事) 専
従の担当者の配置が可能
かどうか、人事当局等に
も要望していきます。
問2 日野市芸術文化振

渡辺 眞 (自民クラブ)

日野市青少年健全育
成基本方針こそ、日
野っ子育て条例に
すべきである

問 この基本方針につい
て日野市の考えを問う。
答(子ども部長) 子ど
もは独りで育つものでは
なく、人と人のふれあ
う温かい家庭や地域で育
つものと考えます。この方
針を家庭・地域づくり等
さまざまな事業の中で推

問 中央公民館の建て替
えに向けての考え方に
ついて問う。
答(市長) 幅広い角度
から検討し、さらに努力
を続けたいと思います。

池田 利恵 (自民クラブ)

日野市農業基本条例
の現状と課題

問1 農家の経営安定化
に対する施策について問
う。
答1(まちづくり部長)
学校給食地元野菜等契約
栽培支援事業を円滑にす
るため、御用聞き制度、
19年度より体験型市民農
園の補助制度を設けまし
た。また、認定農業者の
農業経営改善計画に対す

問 中央公民館の建て替
えに向けての考え方に
ついて問う。
答(市長) 幅広い角度
から検討し、さらに努力
を続けたいと思います。

問 中央公民館の建て替
えに向けての考え方に
ついて問う。
答(市長) 幅広い角度
から検討し、さらに努力
を続けたいと思います。

中谷 好幸 (日本共産党)

学校図書館に司書を、
教育にもっと予算を

問1 学校図書館のデー
タバース化やオンライン
化の意義について。
答1(教育部参事) 市
立図書館と市内各小・中
学校の蔵書検索や図書の
貸し出し業務等が効率化
され、児童生徒の読書活
動がより活発になると考
えます。
問2 市立図書館と学校

西野 正人 (自民クラブ)

日野市行政区域内に
おける河川敷の利用
について問う

問 システムやソフトの
発注はほとんど随意契約
という現状をどう変えて
いくのか。
答(総務部長) 全課を
対象に競争入札が可能な
ものについては積極的に
移行に努めていきます。
また、価格以外の要素も
評価する総合評価方式の
導入も研究しています。

問 日野市行政区域内に
おける河川敷の利用
について問う
答(教育部参事) 貸与
部分の返還や利用の取り
組みについて立川市と協
議を進めています。改
めて取り組みを始めます。

今井 昭徳 (市民クラブ)

薬害肝炎等の対応に
ついて問う。市立
病院改革と地域医療
連携

問 現状及び今後の施策
について問う。
答(健康福祉部参事)
肝炎ウイルス検診制度の
周知に努め、受診率の向
上を目指していきます。
チャレンジ宣言をひ
とりひとりからはじ
めよう。地球温暖
化を考える

問 現状及び今後の施策
について問う。
答(健康福祉部参事)
肝炎ウイルス検診制度の
周知に努め、受診率の向
上を目指していきます。

問 現状及び今後の施策
について問う。
答(健康福祉部参事)
肝炎ウイルス検診制度の
周知に努め、受診率の向
上を目指していきます。

佐藤 洋一 (無党派)

高齢者の就業対策に
ついて

問1 中高年齢層の就業
実態調査を行う必要があ
ると思うかどうか。
答1(まちづくり部長)
今後、実態とニーズの把
握に努めていきます。
問2 シルバー人材セン
ターの現状と今後のあり
方について問う。
答2(健康福祉部長)
就業率向上、地域への貢

清水 登志子 (日本共産党)

「長生きしてはいけ
ませんか」といわせ
ないために、後期
高齢者医療制度につ
いて問う

問1 保険料は国保税と
比べてどう変わるのか。
答1(市民部長) 高く
なると思います。
問2 周知のための説明
会も必要ではないか。
答2(市民部長) 対象
者への直接配布をはじめ

問 現状及び今後の施策
について問う。
答(健康福祉部参事)
肝炎ウイルス検診制度の
周知に努め、受診率の向
上を目指していきます。

今井 昭徳 (市民クラブ)

めよう。地球温暖
化を考える

問 市職員はどんなこと
に取り組んでいるか。
答(環境共生部長) 省
エネ、省資源エックリ
ストをつくり行動をチェ
ックしています。

問 市職員はどんなこと
に取り組んでいるか。
答(環境共生部長) 省
エネ、省資源エックリ
ストをつくり行動をチェ
ックしています。

問 市職員はどんなこと
に取り組んでいるか。
答(環境共生部長) 省
エネ、省資源エックリ
ストをつくり行動をチェ
ックしています。

高橋 洋一 (無党派)

高齢者施策の一端を
問う

問1 ひとり暮らしの高
齢者の見守りほどのよう
に行われているか。
答1(健康福祉部長)
介護支援センター、民生
委員の活動は、幅広い見
守り活動になっています。
問2 孤立防止の取り組
みについて問う。
答2(健康福祉部長)
サロンのな居場所づくり
を計画しています。

清水 登志子 (日本共産党)

地域での説明会もして
いきます。
多摩平地域の人口増
にともなう学校や保
育園の不足にどう対
応するか

問 地域での説明会もして
いきます。
多摩平地域の人口増
にともなう学校や保
育園の不足にどう対
応するか

問 地域での説明会もして
いきます。
多摩平地域の人口増
にともなう学校や保
育園の不足にどう対
応するか

意見書

今定例会で可決した意見書の要旨は次のと
おりです。また、可決した意見書は関係各機
関に送付しました。

届出推定に関する民法改正とさらなる運用
見直しを求める意見書

民法第772条の「届出推定」規定は、施行よ
り10年余りが経過をし、離婚・再婚をめぐる
社会情勢の変化や医学的進歩による父親の確
定が容易となるなど、この規定が逆に子の福
祉を脅かすこともなっています。適法な再
婚による出産にもかかわらず、戸籍上事実と
異なる前夫が父親とされることを嫌い、出生
届がなされないことによる、いわゆる「無戸
籍児」の存在が社会問題になっています。

また、婚姻・離婚に関する関連法との整合
性の問題や、親子(父子)関係不存在・届出
否認等の家事調停・審判の手続についての対
応格差等も存在し、一部では戸籍作成のため
の壁になっています。

よって、国に対し、「子の早期の身分保障」
と「福祉の実現」のため、特例新法の制定と
家事調停・審判の手続の簡略化等、運用面で
のさらなる見直しを強く求めるものです。
【意見書提出先】内閣総理大臣、法務大臣、
衆議院議長、参議院議長

肝炎対策を求める意見書

我が国においては、薬害に起因するものも
含め、ウイルス性肝炎の患者数は35万人にも
上ると推計されており、新たな国民病と言っ
ても過言ではありません。早急な対策を講じ
ることに伴って、被害者の救済・感染者の症
状悪化の防止等を進めることが、肝炎を克服

する第一歩と言えます。
よって、国に肝炎対策を実現するため、次
の事項を含む政策の早急な実施を行うよう強
く要望します。 検診体制の拡充、感染した
が症状のないときの健康管理と検査費用の負
担軽減、 インターフェロン治療体制の整備
薬価の引き下げ、とりわけ治療の地域格差の
解消、 医療費援助及び治療中の生活支援策
の実施、 肝硬変、肝がんの治療水準の向上
に取り組む。 偏見・差別を取り除くため、
正しい知識の普及・啓発。

【意見書提出先】内閣総理大臣、財務大臣、
厚生労働大臣、文部科学大臣、衆議院議長、
参議院議長

診療報酬の抑制により保険給付範囲が年々
縮小され、事実上、歯周病の治療・定期的管
理は保険で行えなくなっています。また、義
歯の作成・調整のための診療報酬も低く抑え
られ、厳しい条件が付けられたために、従来
以上に保険でよりよく噛める入れ歯の提供が
困難になっています。歯科医師、歯科衛生士、
歯科技工士の労働環境も一段と厳しく、各地
の歯科衛生士養成所等で廃校、定員割れが起
きるなど、将来の歯科医療確保さえ危ぶまれ
る状況に陥っています。この事態を放置すれ
ば、国民の健康保持に支障をきたし、医療費
の節減にも逆行することになりかねません。
以上の点から、保険でよりよい歯科医療が
行えるよう要望します。

【意見書提出先】内閣総理大臣、財務大臣、
厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

保険でよりよい歯科医療の実現を求める意
見書

中改革プラン策定状況
成し、平成19年6月に
は設計業者も決定した
等について活発な議論
が行われた。

行財政改革推進
特別委員会

平成19年では、計画
の進行管理状況及び行
政評価、市民評価、さ
らに実績報告資料等の
検討を行った。

特別委員会の
報告 (要旨)

一事業だけでなく、地
域交流センター事業へ
と方針変更した。
平成18年10月に(仮
称)市民の森ふれあい
ホール基本計画書が完

本委員会は、建設の
意義・目的、財政計画、
建設手法、管理運営、
健康推進の5点を調査
研究事項として、活発
な議論を重ねてきた。
既存の南平体育館と
新しい体育館を合わせ
て総合的な機能を持つ
こと、スポーツ振興計

本委員会は、建設の
意義・目的、財政計画、
建設手法、管理運営、
健康推進の5点を調査
研究事項として、活発
な議論を重ねてきた。
既存の南平体育館と
新しい体育館を合わせ
て総合的な機能を持つ
こと、スポーツ振興計

本委員会は、建設の
意義・目的、財政計画、
建設手法、管理運営、
健康推進の5点を調査
研究事項として、活発
な議論を重ねてきた。
既存の南平体育館と
新しい体育館を合わせ
て総合的な機能を持つ
こと、スポーツ振興計

本委員会は、建設の
意義・目的、財政計画、
建設手法、管理運営、
健康推進の5点を調査
研究事項として、活発
な議論を重ねてきた。
既存の南平体育館と
新しい体育館を合わせ
て総合的な機能を持つ
こと、スポーツ振興計